

## 地域包括支援センターの活動と地域連携について

地域包括支援センターは高齢者の方々が住み慣れた地域でいつまでも暮らせるように必要なサービスを調整したり、様々な方面から支援を行うなど、高齢者の総合相談窓口、支援機関として活動しております。

昨今は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために多くの高齢者の方々が、外出を控え、居宅で長い時間を過ごしております。閉じこもりがちの生活になることで認知症状の進行、うつ症状の悪化、フレイル（虚弱）、また家族介護者の介護負担増から高齢者虐待の発生が懸念され、実際に豊平地区からの相談もいただいております。

このような状況において、特に一人暮らしの高齢者の方々に対しては、見守り等の取組により、継続的に心身の状況や生活の実態を把握し、適切な支援につなげることが必要です。

地域包括支援センターでは、『住み慣れた地域で自分らしくいつもまでも暮らすことができる』ことを目指し、福まち推進委員をはじめ、民生児童委員、町内会、ボランティア、地域住民の方々との連携をより密にし、必要な見守りや適切かつ早急に支援につなげることができればと考えております。

今後も地域において気になる高齢者の方を見かけましたら、すぐに地域包括支援センターへご相談いただけ幸いです。



豊平区第1地域包括支援センター  
副センター長 増子 翔大

## 感染症対策 へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

### ①手洗い

### 正しい手の洗い方



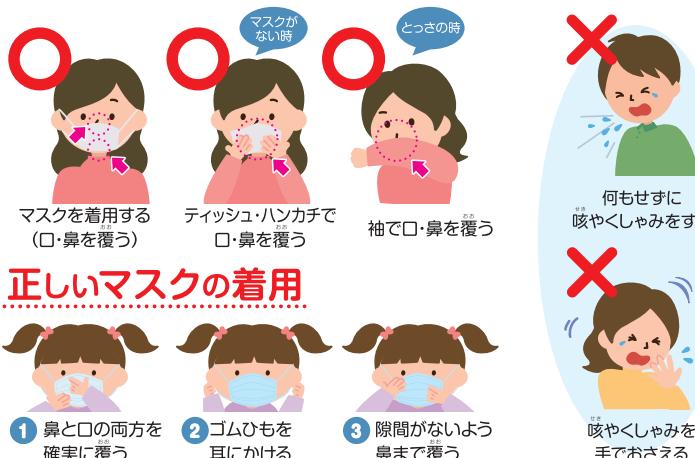
- 手洗いの前に・爪は短く切っておきましょう・時計や指輪は外しておきましょう
- 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
- 手の甲をのばすようにこります。
- 指の間を洗います。
- 指先・爪の間を念入りにこります。
- 親指と手のひらをねじり洗います。 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

### ②咳エチケット

### 3つの咳エチケット

電車や職場、学校など  
人が集まるところでやろう



### 正しいマスクの着用

- 鼻と口の両方を確実に覆う
- ゴムひもを耳にかける
- 隙間がないよう鼻まで覆う

咳やくしゃみをする  
手でおさえる

首相官邸

Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省

Ministry of Health, Labour and Welfare

詳しい情報はこちら

厚労省

検索



お知らせ

### 12月のお元気グッズ配布の延期について

コロナウイルス感染防止のため、ご高齢者と福祉推進員の接触を避ける為、やむをえず1月下旬まで延期と致しました。その際、非面会・ポスト配布となります。ご理解下さいよう、お願い致します。

豊平地区町内会連合会ホームページに広報紙「福まち愛」が掲載されております。



# 旭水町内会買い物支援実行委員会企画

## 移動スーパー、とくし丸がやってきました!

旭水町内会が豊平区社協・とよひら地区福まちと株式会社ダイイチとくし丸事業部と協同して、買い物支援実行委員会企画として移動スーパーとくし丸が旭水町内会にやってきます。

移動スーパーとくし丸は大型スーパーが遠くて買い物が大変という方や、自分の目で見て買い物がしたいという方のために、野菜やお魚・お肉、ティッシュなどの日用品からお弁当・お惣菜・お菓子、そしてインナーシャツ、入れ歯洗浄剤、さらには仏花まで約300品目もの充実した品ぞろえの商品を載せ、町内の五ヶ所で対面営業をしています。どうぞご利用ください。



### とくし丸 停車箇所

① 毎週火曜日  
11:00~11:30

旭町6丁目  
サンハイツ木の花前

② 毎週火曜日  
11:40~11:50

水車町7丁目  
豊平川堤防沿い付近

③ 每週火曜日  
11:50~12:00

水車町5丁目  
豊平川堤防沿い付近

④ 每週火曜・金曜日  
12:00

旭町5丁目  
アルファレジデンス学園前

⑤ 每週金曜日  
12:50~13:00

水車町6丁目  
理容クロバー前



### 地域の支え合い活動について



現在、全国ほとんどの市町村が、人口減少と高齢化の問題に直面しています。それに伴い、日常生活を送るうえでの困りごとも増加し、多様化する傾向が予想されています。今までちょっとした事なら自分で解決できていた方も、高齢となり、ときには病気や障がいなどで、思い通りにならない状況になる時もあるかと思います。

そこで、国の事業として「生活支援体制整備事業」がスタートし、札幌市豊平区では平成28年度より、各区の社会福祉協議会に「1層コーディネーター」の配置、市町村が定める活動区域ごとに私たち「生活支援推進員」が配置されました。

この事業では、地域で課題となる困りごとの把握、町内会・老人クラブ・企業・専門機関などで協議体の設置、協議体では、それぞれの知恵を出し合って困りごとを解決していくことで「高齢になっても住みやすい地域づくり」を目指しています。

豊平地区では、昨年度から旭水町内会の買い物の困りごとに対し、協議体が開催されました。民生委員・老人クラブ・福まち推進センター・専門機関などで構成されたメンバーと何度も話し合いを重ね、その中でネットワーク構築がなされ、現在では町内の拠点に毎週「移動スーパー」が訪れています。そして、買い物拠点では「交流と買い物支援の活動」として、住民主体の支え合いの取り組みが始まっています。



豊平区社会福祉協議会  
2層コーディネーター  
生活支援推進員 多田めぐみ

### 子育てサロン 中止について

旭水会館・東園小学校で行われている福まちの子育てサロンですが、コロナウイルス感染拡大の影響により、当面の間、中止となります。再開については未定ですが、追って広報等にてお知らせいたします。

担当: 多田 裕子